



日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

はじめに

各ジャンルにおける
年代別キャライメージの比較

方言イメージと
週刊少年ジャンプにおける
方言キャライメージの
関係について

外国人と地元の
方言キャラクター

少女漫画における
方言による作品世界と
方言の基本イメージの関係

少年マンガにおける
方言を利用した
キャラの差別化

あとがき

検索

2.各ジャンルにおける年代別キャライメージの比較

0311065 梅原遥子
0311085 高田宗典
0311091 仲 有人
0311094 名執桃子

▶ 2.1. 調査概要

2.1.1目的

大阪弁ステレオタイプが1980年代から現代に至るまでに変化があったかどうか、時代を遡ることによって調査する。また、これにより、漫画のキャラにも影響が及んでいるか、ジャンル別に検討する。

2.1.2調査対象の抽出方法

年代ごとに着目し、大阪弁使用キャラに変化が見られるか調査する。各ジャンル（バトル、ギャグ、スポーツ、恋愛）で大阪弁を話すキャラを選んだ。

2.1.3調査対象作品、キャラクターの内訳

表1 対象作品・データ概要

作品名	作者名	ジャンル	対象巻	出版年	キャラ名	性別	出身地
1 新編集バーマン	藤子 F・不二雄	バトル	2巻	1987	大山法善	男	大阪府
2 らんま1/2	高橋留美子	バトル	9巻	1989	久遠寺右京	女	不明
3 カードキャプターさくら	CLAMP	バトル	1巻	1996	ケルベロス	男	大阪府
4 爆球連発!! スーパービーダマン	今賀俊	バトル	1巻	1997	西部丸馬	男	関西
5 BLEACH	久保帯人	バトル	36巻	2008	平子真子	男	流魂街
6 エア・ギア	大暮維人	バトル	25巻	2009	ヨシツネ	男	不明
作品名	作者名	ジャンル	対象巻	出版年	キャラ名	性別	出身地
1 ほのほの	いがらしみきお	ギャグ	20巻	1986	シャチの長老	不明	不明
2 おぼっちゃまくん	小林よしのり	ギャグ	16巻	1986	大亀津依奈	女	大阪
3 星のカービィ	さくま良子	ギャグ	2巻	1992	ポッピーロス Jr.	男	不明
4 かつてに改蔵	久米田康治	ギャグ	4巻	1998	ジュン	女	大阪
5 ビューと吹く! ジャガー	うすた京介	ギャグ	7巻	2001	突吉こむ平	男	鳥取
6 SKET DANCE	篠原健太	ギャグ	1巻	2007	鬼塚一愛	女	大阪
作品名	作者名	ジャンル	対象巻	出版年	キャラ名	性別	出身地
1 ドカベン	水島新司	スポーツ	48	1981	岩鬼正義	男	新潟
2 キャプテン翼	高橋陽一	スポーツ	23	1988	早田誠	男	大阪
3 SLAMDUNK	井上雄彦	スポーツ	3	1994	相田彦一	男	大阪
4 テニスの王子様	許斐剛	スポーツ	2	1999	忍足侑士	男	大阪
5 アイシールド21	稲垣理一郎	スポーツ	32	2008	平良真二	男	大阪
6 テニスの王子様	許斐剛	スポーツ	38	2008	遠山金太郎	男	大阪
作品名	作者名	ジャンル	対象巻	出版年	キャラ名	性別	出身地
1 生徒諸君!	庄司陽子	恋愛	15	1982	沖田成利	男	大阪
2 エリート狂想曲	弓月光	恋愛	7	1881	片桐哲矢	男	大阪
3 こどものおもちゃ	小花美穂	恋愛	5	1996	松井風花	女	大阪
4 花ざかりの君たちへ	中条比紗也	恋愛	3	1997	中津秀一	男	大阪
5 ラブ★コン	中原アヤ	恋愛	5	2001	小泉リサ	女	大阪
6 りんご日記	中原アヤ	恋愛	1	2000	山口瑠穂	男	大阪

2.1.4分析の方法

金水敏(2002)の文献を参考に、大阪ステレオタイプを定義付け、これをもとにジャンルごとに選出したキャラにどのように当てはまっているかを調査する。1980年代、1990年代、2000年代を10年ずつ3つの年代に区切り、各2冊ずつ1ジャンル計6冊×4ジャンル（バトル、ギャグ、スポーツ、恋愛）を対象作品とし、大阪弁のイメージの現れ方の変化について調査する。

📖 2.2.年代で見るバトル漫画の大阪弁キャライメージとステレオタイプの比較 (梅原遥子)

📖 2.3.年代で見るギャグ漫画 (高田宗典)

📖 2.4.スポーツ漫画における年代別のイメージの変容 (仲有人)

📖 2.5.年代で見る恋愛漫画 (名執桃子)

▶ 2.6. 班全体のまとめ

始めに推測した通り、年代ごとに大阪弁のキャラのイメージに変化が表れていた。また、ジャンルごとにその変化には差があり、変化の仕方や現れる漫画の特徴も異なっていた。

引用文献リスト

- ・金水敏 (2002) 「近代語とステレオタイプ」 東京大学国語国文学会 『国語と国文学』 79巻11号 至文社 p87
- ・田中ゆかり (2011) 『「方言コスプレ」の時代—ニセ関西弁から龍馬語まで—』 岩波書店 p68